はじめに

近年、観光は地域づくりの一環として重要視され、地域活性化の起爆剤としても大いに期待されています。法制度においても、平成 20 年 7 月に「観光圏の整備による観光旅客の来訪及び滞在の促進に関する法律」が施行され、観光地における社会資本整備に関する配慮・工夫の重要性が改めて認識されたところです。

国土交通省では、このような「社会資本の整備に関する配慮・工夫」および「社会資本の活用にあたっての配慮・工夫」について、各地域で進められている取り組みを調査しました。調査は国土交通省 HP の『観光社会資本事例集』292 事例および、全国の 102 の自治体へのアンケート結果をもとに、その内容を精査する方法で進め、最終的に選出した 18 の事例を本事例集として取りまとめました。

本事例集は、「社会資本の整備に関する配慮・工夫」と「社会資本の活用に関する配慮・工夫」に大別して、収集した事例を整理しています。各事例では、社会資本がどのように当該地域の観光と関わり、どのような配慮・工夫をもって整備され、あるいは活用されているのかを紹介しています。これらの事例が御自治体での取り組みの参考となり、各地の地域振興や観光活動の活性化の一助となれば幸いです。

平成 21 年 3 月
国土交通省総合政策局事業総括調整官室